

# 令和5年度 北秋田市総合戦略検証会議 検証会議委員による意見・提言集

## 参考資料

- ・第2次北秋田市総合計画・北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略目標値達成状況（令和4年度版）
- ・令和5年度北秋田市総合戦略検証会議検証シート（地方創生関係交付金事業）

# 令和5年度 北秋田市総合戦略検証会議による意見・提言

## <北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略>

### 戦略1 産業振興による仕事づくり・稼ぐ地域づくり

- ・ K P I（再造林面積（新植））について、年間伐採面積の1/3の再造林を目標としているが、伐採後に何もしないのであれば100%再造林したほうが良いと思うが、目標を3割としている理由はなぜか。また、3割の目標に対して令和4年度実績が11.6%は低いと思われる。
- ・ 再造林の新植に対する補助もあるため植樹自体は問題ないと思うが、実際に植樹する人がいないので関わらないという声を聞いている。実際に携わる人がいないのが問題だと思うので林業従事者を増やしていくにあたって伐採事業者と植樹事業者を分けて考えるなどが必要と考える。
- ・ 全国的に見ても中心市街地の空洞化が進んでいる中で空き店舗をどうするかということが課題となっているが、空き店舗を活用することで人の流れを作ることが可能となる。しかし、空き店舗の利活用には所有者との関係がネックになる場合があるようなのでそういった部分のサポートも含めて空き店舗の利活用を図ってほしい。

### 戦略2 新たな人の流れをつくる移住・定住の促進

特段なし

### 戦略3 結婚・出産・子育てをかなえる切れ目のない支援の推進

特段なし

### 戦略4 住み続けたい、安心を築く地域社会の形成

- ・ K P I（「県学習状況調査の質問肢「学校が楽しい」で「当てはまる」と答えた児童生徒の割合」）について、「学校が楽しい」と答えた生徒の割合が県より10%下回っているのはかなり低い数値だと思う。様々な原因があると思うが市では原因の追求と対応方法について分析して、生徒が楽しく学校に通えるようにしてほしい。併せて市では留学制度も行っているそのような教育の魅力や市の魅力も含めて情報発信してほしい。
- ・ K P I（北秋田市民ふれあいプラザ利用者数）について、仕事をリタイヤした方などから習い事をしたいので講座などを教えてもらえないかという相談を受けることがあるが、市のHPやSNSを見てもどのようなサークル事業を行っているのか探しづらく分かりにくいので工夫して簡単に情報収集できる環境を整えてほしい。
- ・ K P I（福祉の雪事業の担い手として事業者登録をしている自治会の数）について、福祉の雪事業で個人登録を行う場合の条件はあるのか。例えば北秋田市以外の方や高校生、大館市の福祉系大学の学生を募集するとか考えられると思う。
- ・ K P I（大館能代空港利用者数）について、大館能代空港の利用者数を増やすためには北秋田市だけの取り組みでは難しいので大館市や能代市など他自治体等と連携して取り組んでもほしい。また、市としては誘致企業などのビジネス利用、市民への補助による利用促進、市内中学校、高校での修学旅行での利用促進などが考えられるので検討をお願いしたい。

## ＜北秋田市総合計画＞

### 基本理念1 健康でしごとにはげむ活力あるまちづくり

- ・ K P I（市内の医療体制について整っており満足している市民の割合）関連で、北秋田市の訪問看護の現状はすべての事業所が混んでいて利用したくても断られるケースが増えている。そのため自宅で最期を看取りたいと考えている場合でも病院で最期を迎えざるを得ない状況が増えている。現状では訪問看護の強化に対する支援を行ってもフル稼働している状況であり、対応が追い付いていない状況を理解してもらいたい。
- ・ K P I（健診受診率（特定健診））を高めるために、対象となる人に実態把握調査を行って、その調査結果からアプローチをする人を特定して取り組んだほうが効果的と考える。

### 基本理念2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり

- ・ K P I（ひきこもり解消（社会参加、就労）数）について、北秋田市でひきこもりの方がどれくらいいるのか。また、ひきこもりの基準（年齢など）があるのか市の実態を教えてください。ハローワークを利用する求職者数や訓練を受講される方が年々減少しているため、ひきこもりの方の職業相談、訓練受講などの支援につなげていきたいと考えている。
- ・ 県中央、県南ではひきこもりに対してサポートステーションが支援を行っているが県北にはないため、その部分をどのように補うのかということになる。
- ・ 中高年齢になったときに介護等により職に就いていないということが実態としてあるように感じている。実際に介護をしなくてよくなってからハローワークに相談に来る方が増えているように感じている。高齢になるほど再就職が難しくなることからできる限りひきこもりの実態を把握したいと考えている。そのような方がいる場合はハローワークへ誘導してもらいたい。

### 基本理念3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり

- ・ K P I（伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合）について、数年前までは伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合は30%を下回っていたが、令和4年度実績は39.8%と10%も向上している。これは令和3年7月に世界文化遺産になった影響が非常に大きかったと思うが、これで満足するのではなく、今後も官民連携して知名度の向上を図っていかなければならない。

### 基本理念4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり

特段なし

### 基本理念5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり

- ・ K P I（消防団の充足率）について、全国的になり手が不足しているという中で、競技大会の訓練などが負担だという団員の声もあったので、配慮してもらいたい。

## ＜その他＞

- ・ 秋田県の広域医療圏について、1次、2次の違いが分かりづらいのでそのような部分も分かりやすく伝えてもらいたい。

- ・小又峡を散策する際に非常に危険を感じているので、現場にロープや救命浮輪のような安全を確保するようなものを設置するなど、安全対策を講じる必要があると考える。
- ・北秋田市として最も重要な課題は人口減少である。特に15歳未満の子供たちが加速度的に減少している。人口減少により税収も減少していくが、そのような中でも様々な施策を行うにあたってしっかりと優先順位をつけて取り組まなければならない。市民には行政に頼るだけでなく一市民として何ができるのか、何をやらなければならないのかというような意識の醸成を図っていかなければならないと思うので、そのような部分についてもしっかりと議論してもらいたい。

## <地方創生関係交付金事業について>

### ◇「奥秋田サステイナブルツーリズムプロジェクト」

特段なし

### ◇「森吉山ウェルカムステーション整備事業」

- ・阿仁合駅舎の1階から2階のウェルカムステーションへ誘導する案内が分かりづらいため工夫して利用促進につなげてもらいたい。また、1階の待合室が暑いので改善をしてもらいたい。
- ・3つのKPIのうち2つが達成できていないのに評価が高すぎると思う。
- ・効率性評価の効率性とコスト削減の項目が満点になっているが、満点ということは最大級の評価になるので事業を行う上で、常に上を目指すという観点からすると満点ではないと思う。

# 第2期北秋田市まちひととしごと創生総合戦略・第2次北秋田市総合計画後期基本計画 目標値達成状況（令和4年度版）

総合戦略							
戦略1 産業振興による仕事づくり・稼ぐ地域づくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
1	I 新規就農者数【累計】	農林課農業振興係	33人	19人	19	C	57.6%
2	II 地元雇用及び正規雇用者数【累計】	商工観光課商工労働係	96人	109人	109	A	113.5%
3	1 担い手への農地集積率【累計】	農林課農業振興係	82.8%	80.5%	80.5	A	97.2%
4	3 主な園芸作物販売額（主要6品目）【累計】	農林課農業振興係	406百万円	212百万円	212	C	52.2%
5	4 比内地鶏飼養羽数【累計】	農林課農業振興係	96,850羽	64,920羽	64920	B	67.0%
6	1 林業就業者数【累計】	農林課林業振興係	181人	176人	176	A	97.2%
7	2 造林面積（新植を除く）【累計】	農林課林業振興係	1,578ha	1,564ha	1564	A	99.1%
8	3 再造林面積（新植）	農林課林業振興係	33.0%	11.6%	11.6	D	35.2%
9	4 路網延長（林道及び林業専用道等）【累計】	農林課林業振興係	8.02m/ha	8.32m/ha	8.32	A	103.7%
10	1 起業・創業者数【累計】	商工観光課商工労働係	7人	7人	7	A	100.0%
11	2 新規出店者数（販賣再生支援事業）【累計】	商工観光課商工労働係	5件	19件	19	A	380.0%
12	3 魅力ある特産品推奨認定件数【累計】	商工観光課商工労働係	100件	98件	98	A	98.0%
13	4 アンテナショップの取扱い商品数	商工観光課商工労働係	160商品	33商品	33	D	20.6%
14	1 森吉山県立自然公園入込数（延べ人数）	商工観光課観光振興係	62,000人	56,583人	56583	A	91.3%
15	2 歴史文化施設・祭り入込数（延べ人数）	商工観光課観光振興係	40,800人	40,604人	40604	A	99.5%
16	3 北秋田市宿泊施設売上推計額（推定単価×宿泊者数）	商工観光課観光振興係	465百万円	409百万円	409	A	88.0%
17	4 訪日外国人宿泊客数（延べ宿泊者数）	商工観光課観光振興係	3,100人	359人	359	D	11.6%
18	5 道の駅等売上推計額（推定単価×利用者数）	商工観光課観光振興係	292百万円	247百万円	247	A	84.6%
19	2 資格取得支援助成金活用による資格取得者数	商工観光課商工労働係	49人	52人	52	A	106.1%
20	3 増設事業所数【平成28年度以降の累計】	商工観光課商工労働係	5件	8件	8	A	160.0%
21	4 新規進出事業所数【累計】	商工観光課商工労働係	4事業所	5事業所	5	A	125.0%
<進捗・達成度> (A) 80%以上 (B) 60~79% (C) 50~59% (D) 50%未満			目標達成項目(80%以上)	71.4%		(15/21)	
戦略2 新たな人の流れをつくる移住・定住の促進		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
22	I 行政が窓口となった年間移住者数【平成27年度以降の累計】	総合政策課移住定住支援室	243世帯310人	261世帯365人	365	A	117.7%
23	2 移住定住相談者数【累計】	総合政策課移住定住支援室	807人	710人	710	A	88.0%
24	3 体験移住参加者数【累計】（ツアー参加者、オンラインツアー参加者含む）	総合政策課移住定住支援室	346人	440人	440	A	127.2%
25	4 移住定住情報提供者登録者数【累計】	総合政策課移住定住支援室	273人	339人	339	A	124.2%
26	1 友好交流都市との交流事業数【累計】	総合政策課政策係	13事業	13事業	13	A	100.0%
<進捗・達成度> (A) 80%以上 (B) 60~79% (C) 50~59% (D) 50%未満			目標達成項目(80%以上)	100.0%		(5/5)	
戦略3 結婚・出産・子育てをかなえる切れ目のない支援の推進		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
27	I 出生数【単年】	こども課こども応援係	93人	84人	84	A	90.3%
28	II 婚姻数【単年】	総合政策課移住定住支援室	89組	55組	55	B	61.8%
29	2 出生数に占める低出生体重児の割合	医療健康課健康推進係	7.0%	6.0%	6	A	116.7%
30	3 子育て中の母の気持ちや体調が良い割合	医療健康課健康推進係	82.0%	76.2%	76.2	A	92.9%
31	4 子育てに関して気軽に相談できる人がいる保護者の割合	こども課こども応援係	65.0%	67.7%	67.7	A	104.2%
32	5 子育てしやすいまちだと答えた市民の割合	こども課こども応援係	75.0%	65.6%	65.6	A	87.5%
33	1 市の審議会、委員会等の女性参画率	生活課地域推進係	27.5%	32.1%	32.1	A	116.7%
34	2 市役所における女性管理職員の割合（各年度4月1日現在）	総務課総務係	30.0%	19.4%	19.4	B	64.7%
35	3 男性の家事・介護・看護・育児にかかる時間数の割合	生活課地域推進係	30.0%	21.9%	21.9	B	73.0%
36	4 市役所における男性職員の育児等に伴う休暇の取得割合（取得職員/対象職員）	総務課総務係	100.0%	50.0%	50	C	50.0%
37	5 市役所における男性職員の育児休業の取得割合（取得職員/対象職員）	総務課総務係	50.0%	50.0%	50	A	100.0%
<進捗・達成度> (A) 80%以上 (B) 60~79% (C) 50~59% (D) 50%未満			目標達成項目(80%以上)	63.6%		(7/11)	

## 第2期北秋田市まちひととしごと創生総合戦略・第2次北秋田市総合計画後期基本計画 目標値達成状況（令和4年度版）

戦略4	住み続けたい、安心を築く地域社会の形成	担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
38	1 地域が住みやすいという市民の割合【単年】	生活課地域推進係	78.5%	67.9%	67.9	A	86.5%
39	2 活発に活動が行われている自治会（町内会）の割合	生活課地域推進係	74.5%	55.8%	55.8	B	74.9%
40	3 地域活動に何か参加している市民の割合	生活課地域推進係	75.0%	61.7%	61.7	A	82.3%
41	1 県学習状況調査の質問肢「地域のためになる活動に進んで取り組みたいと思う」で「当てはまる」と答えた児童生徒の割合	学校教育課義務教育係	県平均+0.1%	県平均-1.7%	県平均-1.7%	A	96.4%
42	2 県学習状況調査の質問肢「学校が楽しい」で「当てはまる」と答えた児童生徒の割合	学校教育課義務教育係	県平均+0.1%	北秋田市47.8%	北秋田市47.8%	A	83.0%
43	3 県学習状況調査における正答率	学校教育課義務教育係	県平均+0.1%	北秋田市50.9%	北秋田市50.9%	A	98.2%
44	4 不登校児童生徒のうち、あきたリフレッシュ学園又はさわやか教室を利用している人数の割合	学校教育課義務教育係	70.0%以上	36.7%	36.7	C	52.4%
45	1 公民館講座・高齢者大学・図書館等の利用者の満足度調査（コムコム含む）	生涯学習課生涯学習係	90.0%	83.4%	83.4	A	92.7%
46	2 自主講座への移行数【R3～R7年度毎の移行数の合計】	生涯学習課生涯学習係	25講座	23講座	23	A	92.0%
47	3 知識や教養、趣味等を主体的に学習する市民の割合	生涯学習課生涯学習係	60.0%	63.5%	63.5	A	105.8%
48	4 地域学校協働活動に参加したボランティアと子どもの満足度調査	生涯学習課生涯学習係	90.0%	100.0%	100	A	111.1%
49	5 北秋田市民ふれあいプラザ利用者数【延べ利用者数】	生涯学習課生涯学習係	53,000人	55,234人	55234	A	104.2%
50	6 社会教育施設台帳の整備と、今後の管理計画書の作成	生涯学習課生涯学習係	12箇所	2箇所	2	D	16.7%
51	1 公営住宅等のバリアフリー化の割合【累計】	都市計画課都市計画住宅係	85.0%	54.1%	54.1	B	63.6%
52	2 公営住宅等の入居率（入居戸数/全戸数）【累計】	都市計画課都市計画住宅係	86.0%	80.2%	80.2	A	93.3%
53	3 特定空家等に認定した家屋のうち、通知3年以内に解体された割合	総務課危機管理係	93.3%	88.9%	88.9	A	95.3%
54	4 住宅耐震化率【累計】	都市計画課都市計画住宅係	67.0%	64.4%	64.4	A	96.1%
55	5 地域による管理が行われている公園箇所数【累計】	都市計画課都市計画住宅係	3箇所	2箇所	2	B	66.7%
56	6 全体計画の調査面積に対する実施済面積の割合	財政課地籍調査室	50.0%	50.0%	50	A	100.0%
57	1 自宅の除雪について特に困っていないことがない市民の割合	高齢福祉課高齢福祉係	25.8%	14.9%	14.9	C	57.8%
58	2 自治会や近所の人と協力して（間口や）道路、歩道、自治会館やごみ集積所等の除雪作業を行っている市民の割合	高齢福祉課高齢福祉係	48.6%	36.8%	36.8	B	75.7%
59	3 福祉の雪事業の担い手として事業者登録をしている自治会の数	高齢福祉課高齢福祉係	8団体	3団体	3	D	37.5%
60	1 秋田内陸線の乗車人数	内陸線再生支援室	264,000人	183,681人	183681	B	69.6%
61	2 路線バス・デマンド型乗合タクシーの輸送人員数	総合政策課政策係	131,000人	122,459人	122459	A	93.5%
62	3 大館能代空港利用者数	総合政策課政策係	219,020人	145,617人	145617	B	66.5%
63	1 災害に備えて何かしら準備をしている市民の割合	総務課危機管理係	68.4%	60.4%	60.4	A	88.3%
64	2 防災情報メール登録者数【累計】	総務課危機管理係	1,945人	1,914人	1914	A	98.4%
65	3 自主防災組織の結成数【累計】	総務課危機管理係	51団体	48団体	48	A	94.1%
66	4 防災ラジオ配布割合	総務課危機管理係	90.1%	75.7%	75.7	A	84.0%
67	5 河川環境の整備【累計】	建設課工務係	5河川	5河川	5	A	100.0%
68	1 北秋田市でテレワーク（ワーケーション）に取り組む経費を助成する件数（累計）	商工観光課商工労働係	4件	9件	9	A	225.0%
69	2 オンライン（リモート・SNS含む）での移住定住相談者数【累計】	総合政策課移住定住支援室	90人	139人	139	A	154.4%
<進捗・達成度>（A）80%以上 （B）60～79% （C）50～59% （D）50%未満			目標達成項目（80%以上）		68.8%	(22/32)	
			総合戦略合計（80%以上）		<b>71.0%</b>	(49/69)	



## 第2期北秋田市まちひととしごと創生総合戦略・第2次北秋田市総合計画後期基本計画 目標値達成状況（令和4年度版）

総合計画								
基本理念1 健康でしごとにはげむ活力あるまちづくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率	
70	1	市内の医療体制について整っており満足している市民の割合	医療健康課地域医療対策室	63.0%	57.6%	57.6	A	91.4%
71	2	市民病院の常勤医師数（※非常勤医師等数を含む常勤医師換算数）	医療健康課地域医療対策室	24.0人	23.6人	23.6	A	98.3%
72	3	北秋田市市民病院満足度（職員の対応）	医療健康課地域医療対策室	96.0%	99.0%	99	A	103.1%
73	1	健診受診率（特定健診）	医療健康課健康推進係	40.0%	36.7%	36.7	A	91.8%
74	2	がん検診受診率（5大がん検診受診率の平均、全対象に対する率）	医療健康課健康推進係	25.0%	平均8.9%	8.9	D	35.6%
75	3	メタボリックシンドロームとその予備群の割合	医療健康課健康推進係	10.0%	10.1%	10.1	A	99.0%
76	4	自分のことを健康だと思う市民の割合	医療健康課健康推進係	70.0%	69.4%	69.4	A	99.1%
77	5	健康診断を受けている市民の割合	医療健康課健康推進係	30.0%	23.1%	23.1	B	77.0%
78	6	心はればれゲートキーパー養成講座受講者数	医療健康課健康推進係	100人	33人	33	D	33.0%
<進捗・達成度>（A）80%以上 （B）60～79% （C）50～59% （D）50%未満				目標達成項目（80%以上）	66.7%		(6/9)	
基本理念2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率	
79	1	支援調整会議における検討者数、自立者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	88人	81人	81	A	92.0%
80	2	ひきこもり解消（社会参加、就労）数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	77人	55人	55	B	71.4%
81	3	悩みや不安を相談できる人がいる市民の割合	福祉課地域障がい福祉係	91.8%	89.5%	89.5	A	97.5%
82	1	要介護・要支援認定を受けていない後期高齢者（75歳以上）の割合	高齢福祉課介護保険係	68.0%	66.9%	66.9	A	98.4%
83	2	要介護・要支援認定を受けていない前期高齢者（65歳～74歳以下）の割合	高齢福祉課介護保険係	97.0%	96.4%	96.4	A	99.4%
84	3	悩みや不安を相談できる人がいないと答えた60歳以上の市民の割合	高齢福祉課高齢福祉係	5.0%	9.5%	9.5	C	52.6%
85	4	家族の世話や介護に不安を感じると答えた市民の割合	高齢福祉課高齢福祉係	36.5%	41.1%	41.1	A	88.8%
86	1	福祉施設入所者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	122人	127人	127	A	96.1%
87	2	福祉施設から一般就労への移行者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	16人	12人	12	B	75.0%
88	3	福祉施設から就労継続支援A型・B型への移行者数	福祉課地域障がい福祉係	A型5人 B型8人	A型3人 B型8人	87	A	93.5%
89	4	就労移行支援事業の利用者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	8人	3人	3	D	37.5%
90	5	公共施設バリアフリー率【累計】	福祉課地域障がい福祉係	25.7%	24.7%	24.7	A	96.1%
<進捗・達成度>（A）80%以上 （B）60～79% （C）50～59% （D）50%未満				目標達成項目（80%以上）	66.7%		(8/12)	
基本理念3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率	
91	1	伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合	生涯学習課世界遺産推進係	50.0%	39.8%	39.8	B	79.6%
92	2	伊勢堂岱遺跡に関する市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している市民の割合	生涯学習課世界遺産推進係	5.0%	0.3%	0.3	D	6.0%
93	3	伊勢堂岱遺跡のボランティアガイドを始めた人数	生涯学習課世界遺産推進係	2人	1人	1	C	50.0%
94	4	芸術や文化等のグループ活動に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	8.0%	4.1%	4.1	C	51.3%
95	5	市内にある文化財を5つ以上、知っている市民の割合	生涯学習課文化係	55.0%	56.3%	56.3	A	102.4%
96	6	祭りや伝統芸能等の地域行事に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	35.0%	18.3%	18.3	C	52.3%
97	7	市内に限らず、年1回以上芸術文化を鑑賞した市民の割合	生涯学習課文化係	38.0%	44.0%	44	A	115.8%
98	1	運動・スポーツに対する満足度	スポーツ振興課スポーツ係	70.0%	59.1%	59.1	A	84.4%
99	2	週1回以上運動・スポーツをする市民の割合	スポーツ振興課スポーツ係	50.0%	42.5%	42.5	A	85.0%
100	3	スポーツ・文化活動等に係る合宿誘致数【単年】	スポーツ振興課スポーツ係	延べ500名 5団体	0名0団体	0	D	0.0%
<進捗・達成度>（A）80%以上 （B）60～79% （C）50～59% （D）50%未満				目標達成項目（80%以上）	40.0%		(4/10)	

## 第2期北秋田市まちひととしごと創生総合戦略・第2次北秋田市総合計画後期基本計画 目標値達成状況（令和4年度版）

基本理念4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
101	1 家庭ごみ1日1人あたりの排出量	生活課環境係	642.8g/人・日	705.7g/人・日	705.7	A	91.1%
102	2 総資源化率（リサイクル率）	生活課環境係	15.7%	15.8%	15.8	A	100.6%
103	3 不法投棄件数	生活課環境係	40件	115件	115	D	34.8%
104	4 クリーンアップ活動に参加している延べ人数の割合	生活課環境係	32.7%	30.3%	30.3	A	92.7%
105	1 地球温暖化防止につながる取組をしている市民の割合（冷暖房の温度設定の調整）	生活課環境係	60.9%	55.0%	55	A	90.3%
106	2 公共施設（市直営施設）におけるCO2排出量	生活課環境係	12,664t-CO2	11,039t-CO2	11039	A	114.7%
107	1 市道の改良率【累計】	建設課工務係	79.1%	78.2%	78.2	A	98.9%
108	2 市道の舗装率【累計】	建設課工務係	73.3%	71.7%	71.7	A	97.8%
109	3 緊急度が高い道路の舗装改良率【累計】	建設課工務係	79.8%	75.7%	75.7	A	94.9%
110	4 早期措置段階の橋梁補修数【累計】	建設課工務係	17橋	13橋	13	B	76.5%
111	1 水洗化率【累計】	都市計画課下水道係	88.8%	80.7%	80.7	A	90.9%
112	2 経費回収率	都市計画課下水道係	90.0%	85.4%	85.4	A	94.9%
113	3 合併処理浄化槽設置基数【累計】	都市計画課下水道係	1,154基	1,093基	1093	A	94.7%
114	1 有収率	水道課管理係	75.0%	70.5%	70.5	A	94.0%
115	2 収納率	水道課経営係	99.5%	99.5%	99.5	A	100.0%
<進捗・達成度> (A) 80%以上 (B) 60~79% (C) 50~59% (D) 50%未満			目標達成項目 (80%以上)	86.7%	(13/15)		
基本理念5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり		担当部署	R4年度目標値	R4年度実績値	実績	進捗・達成度	進捗・達成率
116	1 救命講習会を受講したことがある市民の割合	消防本部	60.0%	58.4%	58.4	A	97.3%
117	2 住宅用火災報警器の設置率	消防本部	95.0%	82.4%	82.4	A	86.7%
118	3 救急救命士数	消防本部	30人	27人	27	A	90.0%
119	4 消防団充足率	消防本部	90.0%	90.0%	90	A	100.0%
120	5 消防団協力事業所数【累計】	消防本部	7事業所	9事業所	9	A	128.6%
121	1 交通指導隊・防犯指導隊員数【累計】	生活課地域推進係	80人	63人	63	B	78.8%
122	2 年間の交通事故件数（人身事故件数）	生活課地域推進係	35件	24件	24	A	145.8%
123	3 交通事故死者数	生活課地域推進係	0人	1人	-	-	-
124	4 犯罪件数（刑法犯認知件数）	生活課地域推進係	40件	68件	68	C	58.8%
125	1 消費生活に関する講座、研修会参加者数	生活課地域推進係	180人	72人	72	D	40.0%
126	1 職員数（各年度4月1日現在）	総務課総務係	464人	461人	461	A	99.4%
127	2 実質公債費比率	財政課財政係	11.1%	8.3%	8.3	A	133.7%
128	3 将来負担比率	財政課財政係	85.0%	42.1%	42.1	A	201.9%
129	4 債権等（市税・負担金・使用料等）収納率	総務課総務係	98.7%	99.1%	99.1	A	100.4%
130	5 市役所職員の窓口や電話での対応が良いと答えた市民の割合	総務課総務係	61.1%	57.8%	57.8	A	94.6%
131	6 ホームページの年間アクセス数	総合政策課広報係	632,000件	835,927件	835927	A	132.3%
132	7 何かしら市政情報を得ている市民の割合	総合政策課広報係	98.0%	92.3%	92.3	A	94.2%
133	8 SNSへのフォロー数（twitter等）	総合政策課広報係	4,350件	4,731件	4731	A	108.8%
134	9 電子申請届出サービスの利用の拡大	財政課デジタル推進係	30件	48件	48	A	160.0%
135	10 RPAを導入する業務数	総合政策課政策係	4業務	1事業	1	D	25.0%
<進捗・達成度> (A) 80%以上 (B) 60~79% (C) 50~59% (D) 50%未満			目標達成項目 (80%以上)	75.0%	(15/20)		
			総合計画合計 (80%以上)	69.7%	(46/66)		

※単年度の実績がない項目は対象外としています。



令和5年度 第1回北秋田市総合戦略検証会議

効果検証シート（地方創生関係交付金事業）

1. 奥秋田サステイナブルツーリズムプロジェクト
2. 森吉山ウェルカムステーション整備事業

# 北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証シート

<b>事業名</b>	<b>奥秋田サステイナブルツーリズムプロジェクト</b>	<b>担当部課名</b>
<b>総合戦略 基本目標</b>	基本目標1 産業振興による仕事づくり 1-④ 観光・レクリエーションの振興	商工観光課観光振興係
<b>交付金 種別</b>	デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)	
<b>事業目的 (一覧表F列)</b>	近年の観光の動向として、観光目的地選定時に“サステナビリティ”を重視する旅行者が増えており、特に外国人観光客や修学旅行・教育旅行においてはその傾向が強くなっている。また、観光消費額(消費単価)を上げる新たな戦略が必要となっている今、DMO管轄エリアの強みである自然(国立公園等)や縄文遺跡(世界遺産)、地域産業に根差したサステイナブルな取り組みを、レジャー観光だけでなく、教育・企業研修など、様々なニーズに合わせ再編集することで付加価値を向上させ、サステイナブル(持続可能)な“稼ぐ観光”を構築し、次の3つのゴールを目指す。 (1)エコツーリズムを核としたサステイナブル・デスティネーションの確立 (2)北奥羽の広域的な連携による相互発着型観光 (3)持続可能性に重きを置いた長期的に稼ぐ観光の枠組み構築	

<b>事業費</b>	<b>総事業費(入力シートD列)</b> 20,501,663円	<b>交付金実績額(入力シートE列)</b> 3,146,892円
------------	-------------------------------------	--------------------------------------

NO	KPI(重要業績評価指標)
①	地域への経済波及効果(百万円)
②	教育市場(修学旅行・教育旅行・留学)収入(千円)
③	農家民宿関連(農泊・農業体験・きりたんぼ作り体験等)収入(千円)
④	来訪者の地域のサステイナブルな取り組みに対する評価(5段階評価)(ポイント)

KPI	目標値 実績値									
	年度	R4	年度	R5	年度	R6	年度	—	年度	—
①		11,387		11,929		13,014		—		—
		未確定		—		—		—		—
②		1,564		1,991		2,844		—		—
		4,089		—		—		—		—
③		780		993		1,418		—		—
		2,447		—		—		—		—
④		3		3		3		—		—
		4.09		—		—		—		—

**事業の概要(一覧表BS列)**

国内外のマルチクラスをターゲットとした、環境・文化の振興を志向するすべての人々を対象に、『未来に向けて自然と暮らしを守り、活かし、つなげる。恒久なる時空を超えた、成長する・貢献する旅づくり』をコンセプトに、北奥羽の広域的な連携による相互の発着型観光となる「旅づくりの拠点」整備と、『環境にやさしい、身体にやさしい、人にやさしい奥秋田』をコンセプトに、「環境、産業、教育、文化、自然」などの様々な分野に当エリアの強みであるサステイナブルを付加価値として新たに加えた、モノ(商品)とコト(観光)を開発し、「稼ぐ観光、豊かな暮らし」に繋げるものである。

具体的な取り組みとしては次の2つを事業の柱とする。  
 ①エコツーリズムを核とした新たな市場開拓と稼ぐ仕組みづくり  
 ②観光を活用した地域の自然・文化・経済の持続可能性向上のための態勢整備

◆担当部署による自己分析(各項目5点満点、総計45点満点)

<b>妥当性評価</b> 12	<b>有効性評価</b> 12	<b>効率性評価</b> 10
市が関与すべき事業か 4	事業は効果的か 4	他に効率的な手法はないか 4
市民のニーズは高いか 4	成果が期待できるか 4	コスト削減の余地はないか 3
目的・対象は妥当か 4	政策目標の実現に貢献しているか 4	受益者負担は適切か 3

<b>総合評価</b>	<b>今後の方向性</b>	<b>事業の取組状況と今後の対応方針について(入力シートBT列)</b>
<b>34</b>	改善して継続	令和4年度当初は海外からの入国が制限されていたため、観光客の受け入れ再開時に備え、ツアー商品開発やランドオペレーター資格取得など、受け入れ態勢の整備に取り組んだ。秋頃から国内におけるインバウンド客の受け入れが本格的に再開されたため、DMOとしても、世界最大級の見本市「SIAL PARIS」への参加や、外国人インフルエンサー招聘事業など、秋田県北地域の魅力を世界に向けて発信する事業展開を行った。今後は、近隣のDMOとも連携を図りながら国内外からの観光誘客事業を強化していくほか、企業研修やワーケーションの受け入れにも力を入れていくこととしており、生活文化やエコツアーを活かして引き続き観光消費額の拡大を目指しながら、持続可能な観光地域づくりに取り組んでいく。

----- 以下は検証会議で使用 -----

◆検証会議による客観的検証

<b>妥当性評価</b> 12	<b>有効性評価</b> 12	<b>効率性評価</b> 10
市が関与すべき事業か 4	事業は効果的か 4	他に効率的な手法はないか 4
市民のニーズは高いか 4	成果が期待できるか 4	コスト削減の余地はないか 3
目的・対象は妥当か 4	政策目標の実現に貢献しているか 4	受益者負担は適切か 3

<b>総合評価</b>
<b>34</b> /45

<b>検証会議による 評価</b>
<b>B</b>

【検証会議 評価基準】

- A かなりの効果がある
- B 相当程度の効果がある
- C あまり効果が見られない
- D 効果が乏しく改善の必要ある

【参考:評価基準】



# 北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証シート

<b>事業名</b>	<b>森吉山ウェルカムステーション整備事業</b>	<b>担当部課名</b>
<b>総合戦略 基本目標</b>	基本目標1 産業振興による仕事づくり 1-④ 観光・レクリエーションの振興	総務部内陸線再生支援室
<b>交付金 種別</b>	地方創生拠点整備交付金	
<b>事業目的 (一覧表F列)</b>	<p>○ 現在の県立公園から国定公園への昇格に関わる活動が地元北秋田市において具体化してきている現状も踏まえ、山を目的として来訪したお客様はもちろんのこと、以外の目的で訪ねてきたお客様、さらには北秋田市をはじめとする沿線地域のすべての住民に、森吉山の魅力や価値をワンストップで感じ取ってもらえる「森吉山エリアの四季」をテーマとした「情報発信型のスペース」を秋田内陸線阿仁合駅舎内2階に整備し、森吉山一帯の観光関連情報や来訪者が必要とする情報を発信することで、沿線の観光価値を高めるとともに地域の魅力向上を目指し、観光客増と地域の観光関連事業者の収入増を図ることを目的とする。</p>	

<b>事業費</b>	<b>総事業費(入力シートD列)</b> 90,322,180円	<b>交付金実績額(入力シートE列)</b> 42,590,000円
------------	-------------------------------------	---------------------------------------

NO	KPI(重要業績評価指標)
①	観光コンテンツの発信拡大に伴う株式会社WEBサイトアクセス数(PV)
②	整備施設(阿仁合駅舎2階)訪問者数(人/日)
③	整備施設(阿仁合駅舎2階)チャレンジショップ活用事業者数(人/団体)
④	—

KPI	目標値									
	実績値									
	年度	H30	年度	R1	年度	R2	年度	R3	年度	R4
①		756,754	779,554	803,038	827,227	852,141				
		770,810	866,782	823,052	838,799	992,450				
②		0	62	67	73	79				
		0	68	51	43	49				
③		0	12	14	14	14				
		0	6	6	6	6				
④		—	—	—	—	—				
		—	—	—	—	—				

事業の概要(一覧表BS列)
<p>○ 森吉山の観光関連事業者が提供する様々なコンテンツを情報提供する。                  ○ 内容は各個別事業者の取り扱いコンテンツの体験(購入)意欲の喚起に結びつくものとし、整備施設来訪者への提供のみならず会社の既存WEBサイト上での誘客コンテンツとしても活用する(多言語対応:英・台・韓・タイ)。                  ○ 森吉山関連の中小零細事業者や地域活動団体等が訪問客に対し体験メニュー案内や特産品販売などを行う「チャレンジショップ」機能を設ける。                  ○ 整備施設では、高齢者等インターネット環境にない方に対しても、ジオラマやパネルなどのアナログ的な方法で情報を提供する。</p>

◆担当部署による自己分析(各項目5点満点、総計45点満点)

<b>妥当性評価</b> 14	<b>有効性評価</b> 14	<b>効率性評価</b> 15
市が関与すべき事業か 5	事業は効果的か 5	他に効率的な手法はないか 5
市民のニーズは高いか 4	成果が期待できるか 5	コスト削減の余地はないか 5
目的・対象は妥当か 5	政策目標の実現に貢献しているか 4	受益者負担は適当か 5

<b>総合評価</b>	<b>今後の方向性</b>	<b>事業の取組状況と今後の対応方針について(入力シートBT列)</b>
<b>43</b>	改善して継続	阿仁合駅舎2階を改修し、エレベーター・冷暖房設備・LED照明の新設、階段の移設、床の防音対策と強度の増強、内壁の断熱機能の付加をするるとともに、デジタルサイネージやジオラマ等を整備することで、地域の魅力発信スペースを新設。これにより沿線の観光価値を高め、活性化を図る。

----- 以下は検証会議で使用 -----

◆検証会議による客観的検証

<b>妥当性評価</b> 14	<b>有効性評価</b> 14	<b>効率性評価</b> 13
市が関与すべき事業か 5	事業は効果的か 5	他に効率的な手法はないか 4
市民のニーズは高いか 4	成果が期待できるか 5	コスト削減の余地はないか 4
目的・対象は妥当か 5	政策目標の実現に貢献しているか 4	受益者負担は適当か 5

<b>総合評価</b>
<b>41</b> /45

<b>検証会議による 評価</b>
<b>A</b>

【検証会議 評価基準】

- A かなりの効果がある
- B 相当程度の効果がある
- C あまり効果が見られない
- D 効果が乏しく改善の必要ある

【参考:評価基準】

	5	4	3	2	1	
的り全	切	概	な	余	検	適
、く	り	ね	い	地	討	切
最大そ	で	い	ち	が	・	、く
適変の	あ	効	そ	ら	あ	で
効と	る	果	の	改	改	非
あ果お	る	的	と	も	善	効
る	適	お	い	す	る	率
	通	え	る	る	は	は
					な	な